

## 芸術地域デザイン学部 令和2年度一般入試（前期）総合問題

### <出題意図>

#### 第1問

設問1 英語の読み取り、文法の理解をはかる。

設問2 英文の読み取り、正確な単語の翻訳、文法の理解力をはかる。

設問3 英文の読み取り、思考力、発想力、論理的文章力をはかる。

#### 第2問

英文の読み取り、理解力、翻訳力、文章力。一文ごとに採点し、正確に訳せている場合は満点、半分訳せていればその半分の点数を与える。

#### 第3問

設問1 文章読解力を問う問題。

問題文を読んで、「モデルの役割は、主体ではなく対象となることであり、モデルは観察する能動的な主体というよりは、アトリエのなかの柱のようなものであったからである」（4～6行目）、「モデルの役割は非常に受動的なものである」（11～12行目）などの文章から、当時、アトリエのモデルの存在がどのようなものであったかを読み取り、選択肢の中からもっとも相応しいものを選べるか。

設問2 文章読解力を問う問題。

問題文中の「アトリエは女性にはふさわしくない場所であると考えられていたが・・・」（1行目）、「モデルは、絵を描くという試みの重要な要素であった」（28行目）、そしてイギリス王立アカデミーのアトリエのエピソード（28行目以下）などの記述から、以下のことを読み取り、的確な文章で設問に答えられるか。（人体）モデルを描く（素描する）ことが、絵画のトレーニング（勉強）にとって重要であったにもかかわらず、女性は男性と同じようにはアトリエに入れず、モデルを描くことができなかった。

設問3

ジェンダーに関わる歴史や社会に対する問題を理解し（問題を認識する力）、現代における視覚的な表現において、それがどのような表現や形式によって表されているかを観察し、分析する力（観察力、分析力）、そして、それらを的確な文章によって他者に伝えられるか（文章力）。